



ごあいさつ

中村まさはる後援会 会長 内山 健一

後援会長プロフィール

出身：昭和22年 田名葛輪生まれ

役職：田名地区公共交通整備促進協議会 事務局長
田名地区まちづくり会議 委員

「中村まさはる後援会」会長の内山健一です。皆様に於かれましては益々ご清栄の事とお喜び申し上げます。また、日頃より「中村まさはる後援会」の活動にご理解とご協力を頂き、誠に有難う御座います。昨年11月の「後援会バスの旅」に、151名もの多くの皆様にご参加頂き、有難う御座いました。本年も後援会の使命である、中村議員を応援する輪を拡げる為「後援会バスの旅2」を計画いたしました。皆様にも知人へのお声掛けを頂くなど、一人でも多くの皆様に参加する楽しい旅となる様ご協力をお願い申し上げます。

さて、本年5月18日に「さがみはら自由民主党中央区連合支部」が発足いたしました。中村議員は中央区連合支部顧問に就任するとともに、来年4月の統一地方選挙での「自由民主党相模原市中央区選挙区第1次公認」を受けました。私も「中村まさはる後援会」から2名の役員要請を連合支部から受け、大沼勲男幹事長と共に中央区連合支部の地区幹事に就任致しました。皆様にもこの状況をご理解頂き、更なるお力添えをお願い申し上げます。

今後、中村議員が地域の代表議員として、多くの要望実現に向けて力が発揮出来る様、後援会活動を進めて参ります。今後の事業を通じて、皆様の相互理解・親睦が更に深まります様努めて参りますので宜しくお願い申し上げます。

相模原市議会議員 中村 まさはる

「自由民主党相模原市中央区選挙区公認候補」 予定者となりました

お陰さまで議員任期3期目最後の年となりました。今年度は議会代表として監査委員を務めております。また、建設委員会・交通問題特別委員会に加え、新たに設置された広域交流拠点に関する特別委員会の委員となり、中央区での要望が多い小田急多摩線の延伸に万全の活動を行って参ります。

さて、指定都市では国政との直接のパイプが大変重要となります。昨年末に自由民主党神奈川県連幹事長から、私の所属する相模原市議会の会派「新政クラブ」の保守系議員に、次の統一地方選挙に自由民主党公認候補として出馬する様、依頼がございました。会派の14名で協議した結果、指定都市の中で唯一公認候補の会派の無い相模原市でも自民党の会派を結成し、市民の声を直接国に届けようと、全員が公認申請を行う事になりました。また、議員以外の皆様にも支部役員となって頂き、「自由民主党中央区連合支部」を設置する事になりました。中村後援会からも2名の役員選出の指示を頂いた為、内山健一後援会長と大沼勲男幹事長に地区幹事に加わって頂き、2月と3月に準備会議を開催致しました。そして5月18日に緑区、南区を含めた「三支部合同発足式」を開催し、その席で来年の統一地方選挙の第一次公認候補予定者となりました。本来でしたら皆様にご相談の後に公認申請を行うべきですが、保守系議員全員が公認申請をすること、準備期間と3月定例会議が重なりスケジュールが厳しかったことなどから、事後報告となりました事をお詫び申し上げます。今後も地域の声を市政に反映する議員活動を続けて参りますので、変わらぬご支援をお願い申し上げます。



平成26年度 相模原市の予算について

本年3月定例会議に於いて決定した「平成26年度予算」ですが、一般会計の規模は2,576億円で前年度比プラス5.4%の規模で過去最高額となっております。また、平成25年度3月にも補正予算を計上し、平成26年度当初予算と一体編成した合計は、2,624億円となり、昨年の一体編成予算に比較し2.5%のプラスとなっております。本市では一般会計以外の予算として、平成26年度特別会計予算が合計で1,725億円、公営企業会計予算が279億円の規模となっております。

次に市の収入すなわち歳入についてですが、皆様にご負担を頂く市税は全体で1,125億円を予算化しております。内訳は、個人市民税441億円、法人市民税81億円、固定資産税432億円、都市計画税88億円、市たばこ税49億円などとなっております。経済状況が好調であることにより、市税は昨年比3.7%のプラスを想定しております。この市税はすべて市が用途を決定できる「一般財源」であり、特に重要な歳入となっております。この他に国県からの補助金が579億円など、用途が決まっている「特定財源」が942億円あります。また市の借金である市債は278億円で、昨年度比プラスの59億円となっております。市では平成28年度までの3年間での市債発行の上限を950億円に設定しております。今後議会の立場で必要以上に市債を発行しない様チェック機能を活かします。

次に歳出ですが、人件費は434億円、生活保護費や医療の給付費など扶助費が704億円、市債の返済など公債費に237億円となっており、義務的経費の割合は全体予算の53.4%となっております。その他に公共施設の建設の為に投資的経費が、233億円となっており、この予算で上田名交差点の改良工事（右折レーンの設置）や田名北小学校の校舎改修を実施いたします。その他に施設の維持管理費など物件費に381億円などとなっております。今年度も適正な予算の執行をチェック致します。納税をされている皆様は相模原市の株主であり、皆様のご意向を議会の立場で行政に提言し、地域に還元いたします。

一般会計 歳入・歳出予算額

2,576億円

(対前年度比5.4%増)

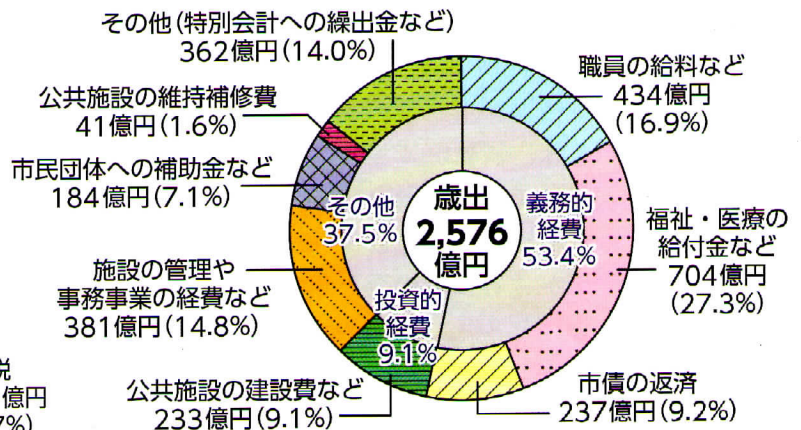
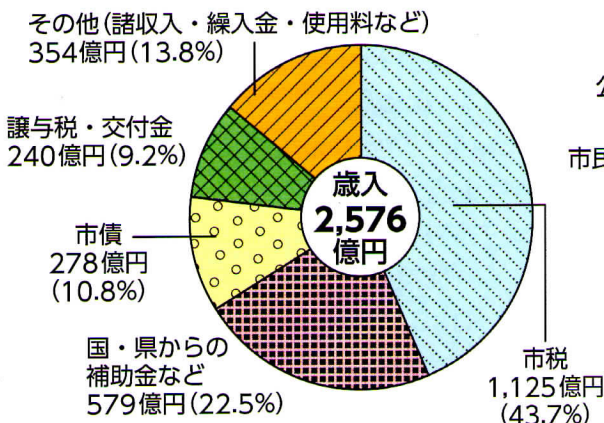
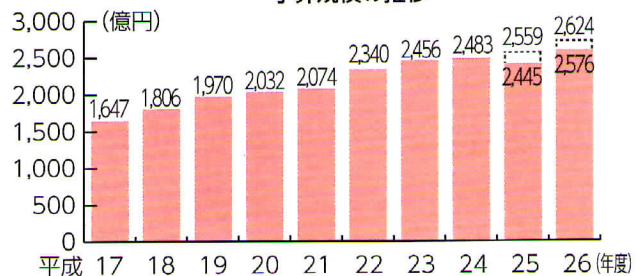
平成26年度当初予算は、国の補正予算を受け、経済・雇用対策を実施するため、25年度3月補正予算と一体的に編成しています。

一体編成した 予算の合計額

2,624億円

(対前年度比2.5%増)

予算規模の推移



平成25年9月議会 一般質問 報告

【津久井広域道路について】

- Q 津久井広域道路の(仮称)荒句大橋の完成予定は？
A 荒句大橋の完成予定は平成27年9月を目途に整備を進めている。相模原インターチェンジ(以下:IC)供用開始時には、北側の2車線を暫定使用する。
Q 荒句大橋の契約工期については平成27年7月29日となっている。工期末から2カ月後に供用開始としている理由は？
A 工期末までに橋本体は完成するが、その後橋面の舗装や照明灯、落下物防止柵などの作業に2カ月を見込んでいる。(⇒相模原IC供用開始予定の平成26年度末には、相模原ICから西側部分は、暫定2車線で開通する予定です)

【観光振興について】

- Q 観光振興の為、市としても相模川に鮎を放流すべきと考えるが市長の見解は？
A 天然遡上の鮎が減少している状況も伺っており、鮎の放流の必要性を認識している。(⇒平成26年度に100万円を予算化)
Q 京都福知山の花火大会で死者の出る事故が発生したが、市内の花火大会での安全対策の指導は？
A 実行委員会に安全対策の徹底をお願いした。また、イベント商業組合では、昨年度から軽油による大型発電機を持ちこみ安全対策を講じている。
Q 相模川納涼花火大会開催時に河川敷臨時駐車場から退出用の仮設道路を整備しているが、高田橋方面から望地弁天キャンプ場方面へ、緊急時の避難路としても活用できる、恒久的に使用できる橋の設置が必要と考えるが？
A 恒久的な橋の整備については、景観の保全、河川管理上の支障といった課題があるので、河川管理者の神奈川県と調整して対応を検討する。
Q 「潤水都市さがみはらフェスタ」の「さがみはらあ麺グランプリ」の食材について、平成24年は食材の規定がなかったが、以前の様に被災地3県の食材を使用するなど、友好都市である大船渡市を応援する内容とするべきではないか？
A 本年度については各銀河連邦共和国の産品を使用する事を条件として準備を進めている。また、被災地への支援のあり方については実行委員会と連携していく。(台風の影響で中止となった)

平成26年3月定例会議 一般質問報告 (平成26年から通年化議会となった為、定例会議となりました)

【自衛隊の災害派遣について】

- Q 県内には県知事以外で災害派遣を要請できる役職はあるのか？
A 県知事の他、第三管区海上保安部の本部長が派遣要請出来る。
Q 指定都市の市長への派遣要請の権限移譲の状況は？
A 県と同等の権限を有する指定都市が自らの判断に基づき直接要請出来る事が望ましい。その為、指定都市市長会で要請を続けている。
Q 自衛隊法の近傍派遣について、指示出来る役職とその範囲は？
A 座間駐屯地においては中央即応集団司令官、座間駐屯地司令、及び第4施設群長が命令を出来る。また、範囲については自衛隊が判断する。

【給与計算等事務処理について】

- Q 今後「事務処理システム」の導入により、現状と比べ職員管理や給与計算が、どの様に向上するのか？
A 職員の時間外勤務や休暇の管理をパソコンで行い、給与システムとの連携を図る。作業業務等が大幅に削減される。
Q システム導入により削減できる人件費は？
A 人件費に換算すると、年間約4,000万円が削減できる。
Q 庁内の情報流出防止対策として、カウンター脇に仕切りの設置は出来ないか？
A 大変重要なことであるので、有効な取組みについて検討を進める。

【さがみ縦貫道路の雪対策について】

- Q 今年2月の降雪で通行止めの解除が東名高速より遅かった理由は？
A 大動脈である東名高速道路の除雪を優先した。また、本線外に雪を搬出するに当り、路肩が狭かった。また、凍結していた為作業に時間を要した。

【田名バスターミナルについて】

- Q 市役所方面に向かう際に田名バスターミナルと上溝で乗り換えをすると、2度割引きが適用されるのか？
A 上溝では乗り継ぎ乗車証により割引が適用される。(⇒2度の割引が適用可能である。但し、田名バスターミナルではICカードで1時間以内に乗り換えの場合に限る)

中村まさはる後援会主催 日帰りバスの旅2



「リニア見学センター」と「河口湖」「勝沼ワイン」の旅 今年こそ富士山を見よう!



河口湖での昼食は「松茸定食」の予定です。

- 期 日 平成26年10月15日(水) 午前7時出発予定
- 料 金 大人 6,500円 小人 6,000円 (小学校低学年まで)
- 募集人数 160名
- 訪問予定地 リニア見学センター、富士浅間神社、お菓子の美術館、勝沼のブドウ園とワイン蔵等
- 申込方法 別紙申込書に住所・氏名等記載の上、各支部長若しくは、FAXにて9月10日(水)までにお申し込みをお願い致します。詳細につきましては別紙ご案内でご確認ください。

小田急多摩線の延伸について・今年は勝負の年!

今年是小田急多摩線の延伸に向けて勝負の年となります。来年は15年に1度開催される交通政策審議会の答申が出される(予定)年となります。この答申の中に今後どの区間の鉄道を建設していくのかが示される予定です。前回は平成12年に運輸政策審議会(当時の名称)の答申によりその後の15年間の鉄道事業の方針が示され、それに基づき整備が進められてきました。来年度の答申に向けて、既に審議会が開催されており、現在は東京オリンピック・パラリンピックを見据えた、個別路線のあり方が検討されておりますが、今後、その他の個別路線の検討についても実施される予定となっております。この答申に小田急多摩線の田名地区、愛川町方面までの延伸が位置付けられるために、関係機関への要請が重要になります。今年度も「小田急多摩線延伸を促進する議員連盟」の事務局長として、積極的な要望活動をいたします。

田名地区内事業の進捗状況

1. 高田橋右折レーン設置
平成26年度：橋台工事(秋着工)
平成27年度：橋桁工事
平成28年度：高田橋際交差点改良工事=完成
※この工事については、県市共同事業の為、河本文雄県議会議員と連携して進めて参ります。
2. 田名塩田交差点歩道橋設置
平成26年度：用地買収・道路付替え工事、
平成27年度：歩道橋設置工事=完成
3. 上田名交差点改良工事
平成26年度：歩道・右折レーン設置工事=完成



いつもお世話になっている河本文雄県議会議員

中村まさはるのプロフィール

昭和36年6月20日生まれ
友愛幼稚園、田名小、田名中、県立麻溝台高校卒業
昭和59年 神奈川大学経済学部経済学科卒業
サラリーマンを経験後、会社を設立しコンビニエンスストアを経営
平成15年 相模原市議会議員に初当選
平成19・23年 相模原市議会議員に再選(現在3期目)

公職歴
第43代相模原市議会議長(H23年5月~H25年5月)
神奈川県後期高齢者医療広域連合議会議員・

議会運営委員会委員長、相模原市東農業委員会委員、民生委員推薦会委員、総務・建設・議会運営の各委員会委員長

現在の役職
監査委員、都市計画審議会委員、建設委員会委員、広域交流拠点に関する特別委員会委員、交通問題特別委員会委員
小田急多摩線延伸を促進する議員連盟 事務局長
相模原市議会防衛議員連盟 事務局長
相模原スポーツを応援する議員連盟 理事

自由民主党さがみはら中央区連合支部 顧問
相模原市議会 会派 新政クラブ 総務会長

有限会社石神前中村商店 代表取締役
相模原商工会議所 2号議員・都市産業研究会 監事
相模原食品衛生協会 顧問
相模原グリーンロータリークラブ 会計
相模原リトルシニアリーグ野球協会 副会長
相模川第一漁業協同組合 総代
田名商工連盟 相談役
FMさがみ「どうなる明日の相模原」パーソナリティ